

ギプス包帯

THERMAL GIPS®

サーマルギプス リスト

単回使用

取扱説明書

【警告】

1. 知覚異常(糖尿病、麻酔管理など)がある患者には、慎重に局所管理すること。
2. ベルトを強く締めすぎないこと(血行障害を引き起こす可能性があるため)。

【禁忌・禁止】

1. 本製品は1症例につき1使用とし、他の症例や本人以外には使用しないこと。
2. 本製品の材料に過敏性又はアレルギーの既往歴のある患者には使用しないこと。
3. インナースプリントを電子レンジで加熱する際は、必ず500Wで行い、30秒間を超えて連続で加熱しないこと。
4. インナースプリントを電子レンジで加熱する際は、自動温め機能を絶対に使用しないこと。
5. インナースプリントをカットしないこと。
6. インナースプリントは専用のカバーを使用し、単体では使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 種類・規格

品番	種類	手首周囲(cm)	セット内容
041	右	S	12~14
042	右	M	14~16
043	右	L	16~18
044	左	S	12~14
045	左	M	14~16
046	左	L	16~18

カバー 1枚
インナースプリント 1枚

2. 構造

本製品はアルミニウム含有熱可塑性樹脂からなる固定材(インナースプリント)を専用カバーに挿入して装着するギプス包帯です。

3. 原理

(1) インナースプリント

加熱・軟化したアルミニウム含有熱可塑性樹脂を患部にフィットさせ、冷却・硬化後に患部を固定することが出来る。

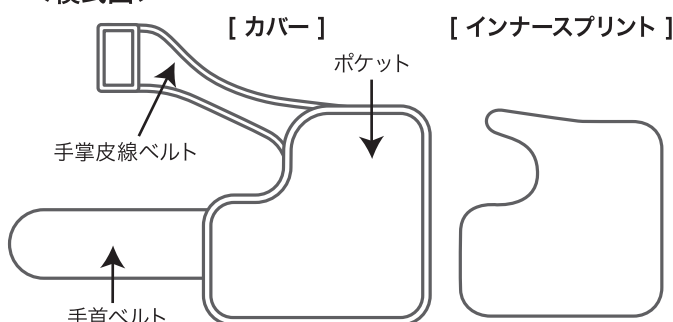
(2) カバー

インナースプリントをカバーのポケットに挿入し、患部を固定する。

【使用目的又は効果】

手関節の保護・固定。

<模式図>



【使用方法】

1. サイズの選定

適切なサイズの本製品を選定します。

2. インナースプリントの設置方法

- (1) インナースプリントをカバーから取り出します。
- (2) インナースプリントを電子レンジの500Wで30秒間加熱します。
- (3) インナースプリントを電子レンジから取り出し、触っても熱くない温度(50~60℃)になるまで室温で冷却します。
- (4) インナースプリントを正しい向きでカバーのポケットに挿入します。

3. カバーの装着方法

- (1) インナースプリントが挿入されたカバーを、ポケットが上面、手首ベルトが下になるように置きます。
- (2) 掌の中心がカバー右端、遠位手掌皮線がカバーのふちに位置するようにカバーの上に手を置きます。
- (3) 手首ベルト、手掌皮線ベルトの順にとめます。
- (4) 固定する肢位を保持しながら、患部に痛みがない程度にインナースプリントを押さえつけることで、患部の形状にフィットするように成形します(成形可能時間は約10分間です)。

【使用方法に関する注意】

1. 電子レンジの自動温め機能は絶対に使わないでください。
2. カバーにインナースプリントを挿入した状態で電子レンジで加熱しないでください。
3. インナースプリントを500Wで30秒間加熱しても十分に軟化しない場合は、さらに500Wで10秒間加熱してください。
4. 成形中は過度の圧力は加えないでください。
5. カバーの面ファスナーは表面が棘上になっているため、怪我には注意して取扱ってください。
6. インナースプリントを再成形したい場合は、インナースプリントが室温になっていることを確認してから500Wで30秒間加熱してください。
7. 電子レンジで再加熱した後は、上記のカバー装着方法に従って、装着・成形してください。

【その他の加熱方法】

<湯せん>

1. インナースプリントをジッパー付きポリ袋などに入れ、ジッパーを閉じてください。
2. インナースプリントが入る耐熱容器などに熱湯を入れてください。
3. インナースプリントが入ったジッパー付きポリ袋を7~10分間、熱湯に入れてください。
4. インナースプリントを直接熱湯に入れないでください。火傷の恐れがあります。
5. インナースプリントが十分に軟化したら、インナースプリントをジッパー付きポリ袋から取り出し、上記使用方法に従って装着してください。

<ドライヤー>

※ドライヤーを用いてインナースプリントを加熱する方法は、成形後のインナースプリントの局所的な修正にのみ有効です。

1. 成形後のインナースプリントをカバーから取出し、修正したい部分をドライヤーで30秒~1分間程度加熱してください。
 2. インナースプリントの修正したい部分が十分に軟化しているかどうか確認してください。
 3. インナースプリントの修正したい部分が十分に軟化している場合はインナースプリントをカバーに挿入し、上記使用方法に従って再成形を行ってください。
- インナースプリントが十分に軟化していない場合はさらに30秒間程度加熱してください。

取扱説明書

【使用上の注意】

1. 患部に皮膚障害（感染創、潰瘍、発疹、腫瘍）などがある患者に適用する場合は、局所管理を十分に行い、慎重に使用してください。
2. 本製品使用中に患部の痛み、しびれ、知覚異常などが認められた場合には直ちに医師に連絡するよう患者にご指導ください。
3. 本製品のインナープリントの成形は患者のみで行わず、医師が必ず行うようにしてください。
4. 本製品のベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間、取り外し等に関し患者に十分ご指導ください。
5. 本製品は化学繊維を使用しています。化繊アレルギーの方はご使用にならないでください。
6. 本製品使用中に皮膚障害と思われる症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置をしてください。
7. インナープリントを加熱する際は、インナープリントに破損がないことを確認してください。
8. 長期間の使用により、カバーやインナープリントが劣化、破損する場合があります。その際は使用を中止し、直ちに医師に連絡するよう、患者にご指導ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - (1) 水濡れ、直射日光および高温多湿を避けて、室温で保管してください。
 - (2) 横置きで保管してください。
2. 有効期間
パッケージに表示。

【包装】

リスト：1箱1セット（カバー1枚、インナープリント1枚）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者
東洋アルミニウム株式会社
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号
御堂筋ダイワビル
2. 連絡先
東洋アルミニウム株式会社
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号
御堂筋ダイワビル
お客様相談窓口：06-6271-3151

＜装着図＞

